

## 6. 生涯学習施設等／その他の施設

### ①施設の防災面の視点

可見市地域防災計画で、多文化共生センター（フレビア）は、災害時に多言語支援センターとして指定されています。また、図書館は災害時の優先電話設置場所に指定されています。

### ②マネジメント基本方針等で示された課題

（※数値等は個別施設計画策定時【R2.12】のものであり、その後変更となっている場合があります。）

#### （1）観光交流館（旧生き生きプラザ）

##### ◆施設の維持管理費

建設から19年が経過しているため施設全体が老朽化していること、また過去に何度か改修工事を行った関係で電気系統等が複雑化し、破損箇所等の特定が難しくなっていることから修繕に時間がかかり、施設利用に影響を与えることがあります。細部も含めた施設全体の維持管理費用が必要です。

##### ◆施設利用者数の今後の推移

平成30年から観光施設として運用開始以来、利用者数は激増しましたが、一過性に留まらず、リピーターを定着させるなどし、利用者数を増加させる必要があります。

##### ◆施設稼働率の向上

現在、固定団体のみの利用のため、稼働率が上がっていません。理由として、地域住民が少ない、市内から離れた場所であること、近隣に兼山地区センターがあることが上げられます。

#### （2）多文化共生センター（フレビア）

##### ◆外国人の動態

指定管理者であるNPO法人可児市国際交流協会が自主事業を積極的に行っていることもあり、稼働率が高く効率的な運営がなされ、特に課題はないと考えられます。ただし、利用者である外国籍市民の動態は、景気動向などによるところが大きく、市の施策などでコントロールできるものでないため、どうしても受身的な対応になってしまうことがあります。

リーマンショック以降、外国籍市民数は減少しましたが、平成27年度には増加に転じました。国籍別市民数ではフィリピン国籍、ブラジル国籍が多いものの、近年ベトナム国籍の人が増加し新たな対応が求められることがあります。また、様々な背景を持つ外国籍児童生徒も増えており、フレビアの就学支援教室の重要度が高まっています。

### (3) 図書館

#### ◆施設機能

60歳以上の利用者が約30%を占めており、61～70歳の利用者が最も多くなっています。更新に際しては高齢者も含めた、全ての市民が利用しやすい施設の更新（建替え）を考えていく必要があります。

#### ◆移動図書館

移動図書館は、図書館全体に占める利用者の割合は低い（延べ利用者数構成比：約3%）ですが、移動手段がない高齢者の利用など、一定の役割を担っており、今後のあり方を検討する必要があります。

#### ◆駐車場不足

図書館本館の駐車場は不足しており、借地をすることで対応していますが、分散配置となっています。（5カ所合計 59台）

※平成24年度本館来館者 13万5千人（開館日数 292日）

### (4) 可児郷土歴史館（文化財収蔵庫・民俗資料館含む）

#### ◆増え続ける資料

歴史的資料発掘や収集に合わせ収蔵庫の建設が行われました。さらに、資料の増加に対応するため仮設収蔵庫が2棟設置されています。増え続ける資料の保管が課題となっています。

#### ◆民族資料館の老朽化

民俗資料館は、平成27年度に実施した耐震診断により耐震性不足と判定されたため、平成28年5月から休館しています。また、雨漏りや部材の腐食が進んでおり、対応が必要です。

### (5) 陶芸苑

#### ◆施設利用目的と利用実態

施設利用目的は、市民団体への作陶指導および各種講座が大半を占めており、この他に小学校からの要請に応じることもあります。また利用状況としては、陶芸サークルは4団体で近年における増減はなく、各種講座は概ね募集定員どおりで利用されています。

#### ◆やきもの文化の普及

やきもの文化を市民に広く普及していくため、新規の人でも利用しやすい環境を整えていく必要があります。

### (6) 戦国山城ミュージアム（旧兼山歴史民俗資料館）

#### ◆施設目的と利用実態

戦国山城跡を主回する施設として特化したことにより、市内外から歴史ファンが訪れ、多くの人に利用されています。施設の魅力を維持できるように、展示活動の充実などを検討していく必要があります。

## (7) 荒川豊蔵資料館（旧荒川豊蔵邸含む）

### ◆施設維持管理経費

大雨や経年劣化により木造建物や遊歩道に傷みが生じているため、適切に維持管理を行うつつ、今後の経費確保に留意していく必要があります。

## ③施設の今後の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

### (1) 観光交流館（旧生き生きプラザ）

#### ◆施設利用者の増加

観光客等を集客するため、隣接する戦国山城ミュージアムや市内観光施設との共同事業の開催、各種イベントへ積極的に参加することで施設利用者の増加に努めます。

#### ◆施設稼働率の向上

兼山地区センターでの声掛けや兼山児童館に利用を促すなどし、特に子育てあるいは高齢者のサロンのような用途等で利用を広めることで稼働率の向上を図ります。

### (2) 多文化共生センター（フレビア）

令和2年4月1日現在、外国籍市民数は8,073人となっています。外国籍市民の定住化が進行する中で、自立に向けた支援を行うことはもとより、将来にわたって支え合い、暮らしていける多文化共生のまちづくりを推進していく上で重要な施設です。一方で、令和2年1月1日現在にて過去最高外国籍市民数を記録したものの、その後は新型コロナウイルス感染症に伴う経済悪化等により微減しており、今後の人口推移が不透明となっています。外国籍市民数の推移に留意し、適切な運営と維持管理を図ります。

### (3) 図書館

#### ◆図書館本館

利用者のニーズは、「貸出中心」の施設から「滞在できる」施設へと変化しています。しかし、現在の図書館本館はワンフロアの面積が小さいため、書架の間隔が狭く複数階に分かれており、ゆっくり滞在できる施設にはなっていません。また駐車場も狭く分散していることから、訪れやすさの面でも課題があります。建物の耐用年数を踏まえて、今後のあり方を検討します。

#### ◆図書館分館

図書館帷子分館、図書館桜ヶ丘分館については、それぞれ市の西部、東部地域の市民利用が多いため、現状を維持することとします。

#### ◆移動図書館

図書館分館が設置されていない時期に、多くの市民に本に親しんでいただくことを目的として導入されたものであるため、車両の老朽化に伴う更新は行いません。

#### (4) 可児郷土歴史館（文化財収蔵庫・民俗資料館含む）

##### ◆観光ランドデザインの推進と周辺施設との複合化

久々利地区センターとの複合施設であり、可児市の歴史を紹介する施設として利用されていますが、平成 28 年 3 月に策定された可児市観光ランドデザイン（本編）では、観光施策の一つである「美濃桃山陶の聖地」のエントランス施設への変更が盛り込まれました。

今後は、これらの施策方針に沿った改修等を行っていくとともに、隣接する陶芸苑を含めた利用や、建替え時には図書館や同一敷地内の久々利地区センターとの複合化も可能性を含め検討します。

##### ◆既存の公共施設の有効活用

増え続ける文化財資料の保管については、安易に施設を増築せず、遊休施設の有効活用を検討します。

#### (5) 陶芸苑

##### ◆サービス内容の充実

平成 27 年に策定された「可児市観光ランドデザイン」では、隣接の可児郷土歴史館が「美濃桃山陶の聖地」のエントランス施設として改修されることとなっています。したがって、陶芸苑もその役割を補完する施設として、より魅力的な講座を開催するなど、サービスの充実を図る必要があります。

#### (6) 戦国山城ミュージアム（旧兼山歴史民俗資料館）

##### ◆歴史的価値を活かした有効活用

施設のリニューアル（平成 30 年度）以降、多くの人に利用されています。今後も適切に維持管理するとともに、施設の活用を図ります。

#### (7) 荒川豊蔵資料館（旧荒川豊蔵邸含む）

##### ◆施策方針に基づく運営

「美濃桃山陶の聖地」施策の中心を担う施設として適切に維持管理するとともに、長寿命化を推進していきます。

#### ④ライフサイクルコスト削減の目標

##### (1) 施設の長寿命化検討

###### 【長寿命化により令和 33 年以降の建替えとなる施設】

図書館本館、荒川豊蔵資料館、陶芸苑

検討効果 2,100 万円縮減

##### (2) 施設規模の縮小検討

###### 【令和 32 年までに建替えとなり、規模縮小の検討対象となる施設】

郷土歴史館

検討効果 2,100 万円縮減

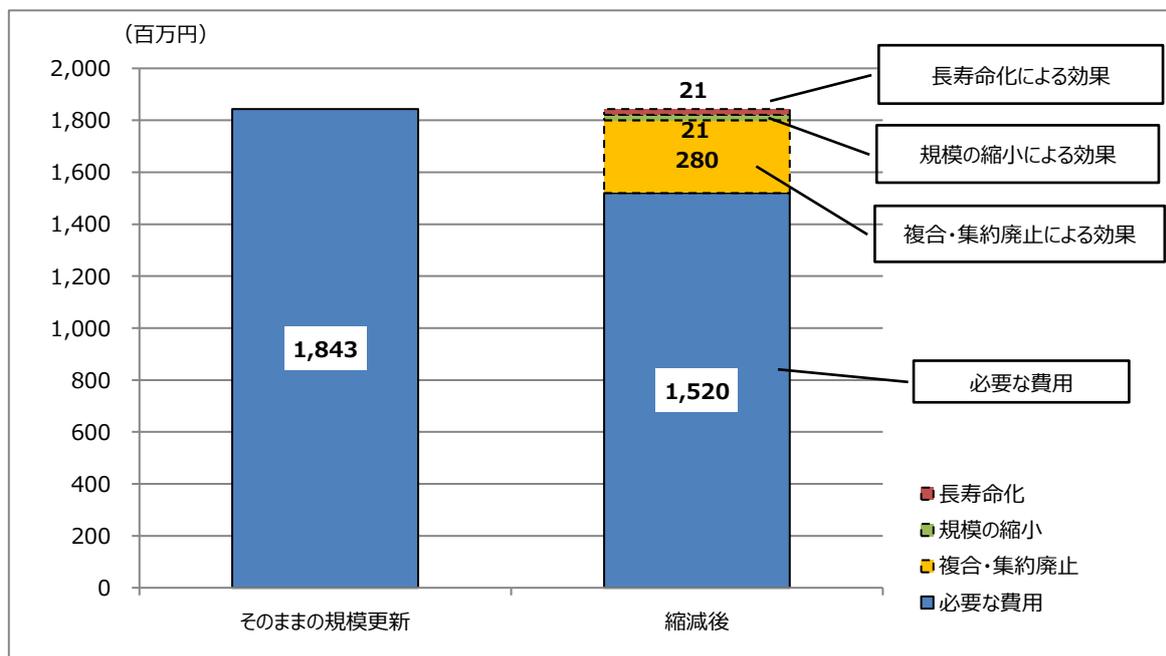
##### (3) 複合・集約廃止の検討

###### 【検討の対象となる施設】

郷土歴史館民俗資料館、春里文化財収蔵庫

検討効果 2 億 8,000 万円縮減

【図 2-6】 縮減イメージ



#### ◆ライフサイクルコストの削減の対象とならない施設（平成 3 年以降建築、歴史的価値がある施設）

文化財収蔵庫、図書館帷子分館、観光交流館、多文化共生センター、戦国山城ミュージアム

※図書館本館は長寿命化や規模縮小検討の対象としません。建替え時の規模が決められないため、ライフサイクル計画では 60 年目に現状規模更新として計上します。